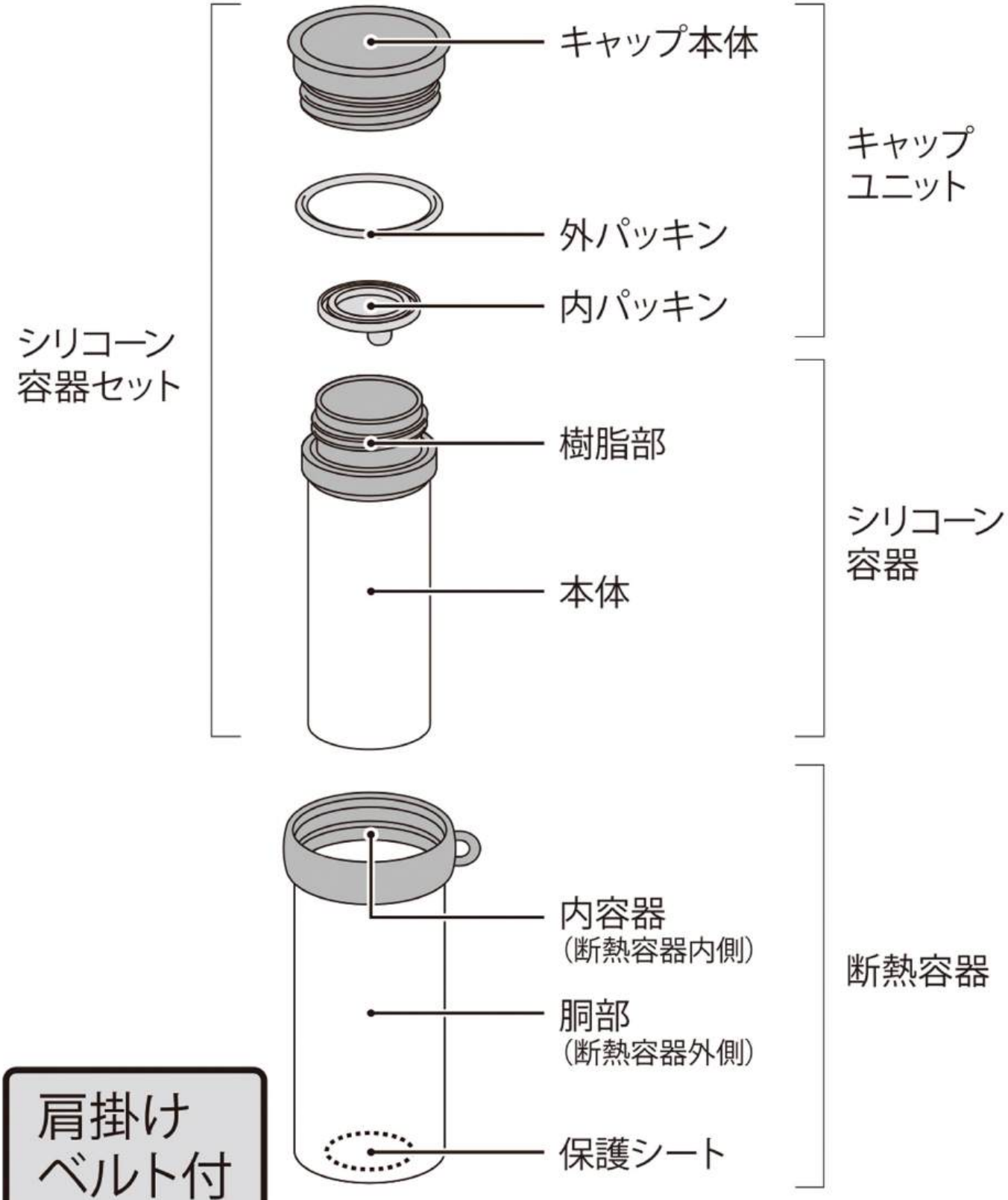
KEYUCA

真空断熱
氷のうミニスティック
取扱説明書

この度は、お買い求めいただきまして
誠にありがとうございます。
この商品は家庭で使うものです。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、
正しく使用してください。
お読みになった後は、必ず保管してください。

各部の名称

ご使用前に、各部品が揃っていることを確認してください。



※イラストは一般的なものであり、実際の形状とは異なる場合があります。
※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

⚠ 取扱上の注意

●ご使用になる時は、ヤケドや
●漏れやあふれは、ヤケドや

●次の点を必ず守ってください。

○血行障害や凍傷・ヤケド・負傷事故を防ぐために、次のような使い方をしないでください。

- 就寝時の使用。
- 長時間、同一部位の冷却や温め。
- シリコーン容器に摩耗、損傷のある場合。
- 妊娠中、又は妊娠していると思われる場合。

○異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は使用しないでください。

- 肌が敏感な方やアレルギー体質の方。
- あてる部位に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれ、骨折等の異常がある場合。
- レイノー病（症候群）その他の血管運動性疾患、冷えや温めに対する過敏症、局所の血液循環不良、神経障害のある方。

○使用中に次の異常が発生したら、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。

- あてる部位に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれ、骨折等の異常が生じた場合。

●乳幼児の手の届く所には置かないでください。また、いたずらには十分注意してください。

ヤケドやケガの原因になります。

●本製品で口や鼻を覆わないでください。窒息することがあります。

特にお子様が使用する時は必ず、保護者のもと十分に注意して使用してください。

●本製品本来の使用目的以外には使用しないでください。

●シリコーン容器に水・氷・お湯以外のものを入れないでください。

製品の故障・汚れを防ぐために、下記のことは必ずお守りください。
他のものを汚す原因になります。

●本製品に使用した水・お湯は絶対に飲まないでください。

●ドライアイスを入れて使用しないでください。
ケガや破損の原因になります。

●規定量以上の水・氷・お湯を入れて使用しないでください。
入れすぎるとキャップユニットを閉めた時に内容物があふれる原因になります。
また、持ち運ぶ際に漏れの原因になります。

●シリコーン容器に水・氷・お湯を入れて持ち運ぶ時は、キャップユニットを上にして立てた状態で持ち運んでください。
漏れの原因になります。

●キャップ本体は、パッキンが正しく取り付けられていることを確認し確実に閉めてください。
漏れの原因になります。シリコーン容器セットを逆さにして漏れないことを確認してください。

●シリコーン容器は直射日光にさらさないでください。
劣化の原因になります。

●シリコーン容器およびキャップユニットの表面が結露する場合があり、他のものを濡らしてしまうことがあります。

●シリコーン容器を叩く、踏む、強くもむ、こする、振り回すなどはしないでください。
破損の原因になります。

●シリコーン容器に水・氷・お湯を入れた状態で長く放置しないでください。また、使用後は、断熱容器の中にシリコーン容器を長時間放置しないでください。
腐食・破損の原因になります。

●シリコーン容器を開閉する時は、樹脂部を持って開閉してください。
漏れ・破損の原因になります。

●シリコーン容器を閉めていない状態で断熱容器に取り付けないでください。
漏れの原因になります。

●落とす・ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
変形し、漏れや保温・保冷不良の原因になります。また、樹脂部分の欠け、割れ等、破損の原因になります。

●自動車や自転車の走行中には使用しないでください。
運転時の注意が散漫になり、事故の原因になります。

●コンロやストーブ等、火気のそばには近付けないでください。
ヤケドや変形・変色の原因になります。

●断熱容器は冷凍庫に入れないでください。
漏れや破損の原因になります。

●電子レンジで加熱しないでください。
火花が飛び、ケガやレンジの故障の原因になります。

●改造・分解・修理はしないでください。
故障・事故の原因になります。

●シリコーンゴムは、変色する場合がありますが、ご使用上問題はありません。
●シリコーン特有の臭いを感じる場合がありますが、ご使用上問題はありません。臭いは時間の経過に伴い薄れていきます。

●保護シートは、はがさないでください。

氷のうとして使う場合

●横にしたり逆さにした状態で凍らせないでください。

漏れやシリコーン容器の形が崩れて凍り、断熱容器に入らない場合破損の原因になります。

●シリコーン容器の形が崩れている状態で、無理に押し込む等して断熱容器に入れないでください。

シリコーン容器・断熱容器の破損、保温・保冷不良の原因になります。

●大きな氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてから入れてください。また、角の尖った氷は入れないでください。

シリコーン容器樹脂部の変形・シリコーン容器の漏れや破損の原因になります。

湯たんぽとして使う場合

●70度以上のお湯は使用しないでください。また、お湯を入れる際は、ヤケドに十分注意してください。

●必ずタオル等を巻いて使用してください。

直接肌にあてると低温ヤケドの原因になります。タオル等に包んでいても、同じ部位に長時間使用しないでください。

●長時間にわたり身体に密着して使用しないでください。また、就寝時は使用しないでください。

低温ヤケドの原因になります。

肩掛けベルトについて

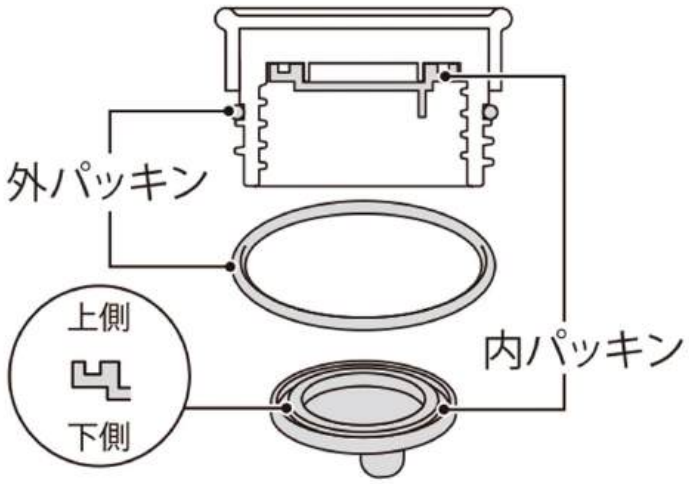
●小さいお子様は肩掛けベルトを首からかけないでください。
窒息やケガの原因になります。

●肩掛けベルトを首や肩にかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
窒息やケガの原因になります。

●肩掛けベルトを持って振り回さないでください。
人やものにあたって、ケガや破損の原因になります。

パッキンの取り付け方

［注意］正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。



パッキンの取り付け方向に注意して、キャップ本体の溝に合わせて確実に取り付けてください。

交換用部品のご案内

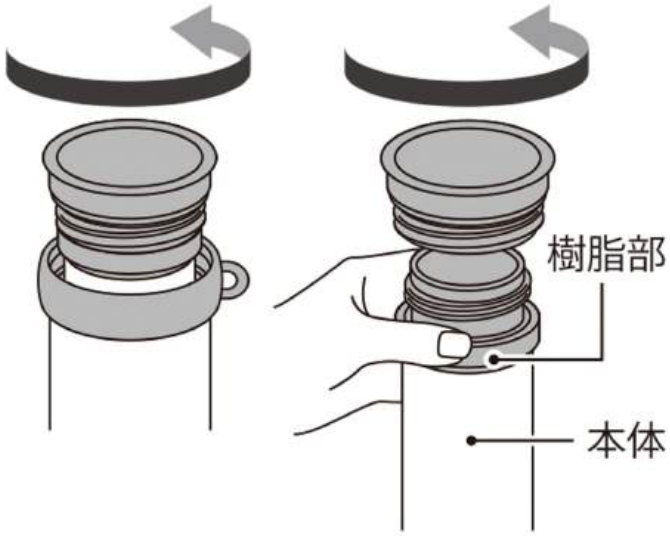
シリコーン容器・パッキン・肩掛けベルトは消耗部品です。一年を目安に確認してください。ゆるみが出てきたり、汚れが目立ってきましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

ご使用方法

氷のうとして使う場合

❶ シリコーン容器セット・キャップユニットを外す。

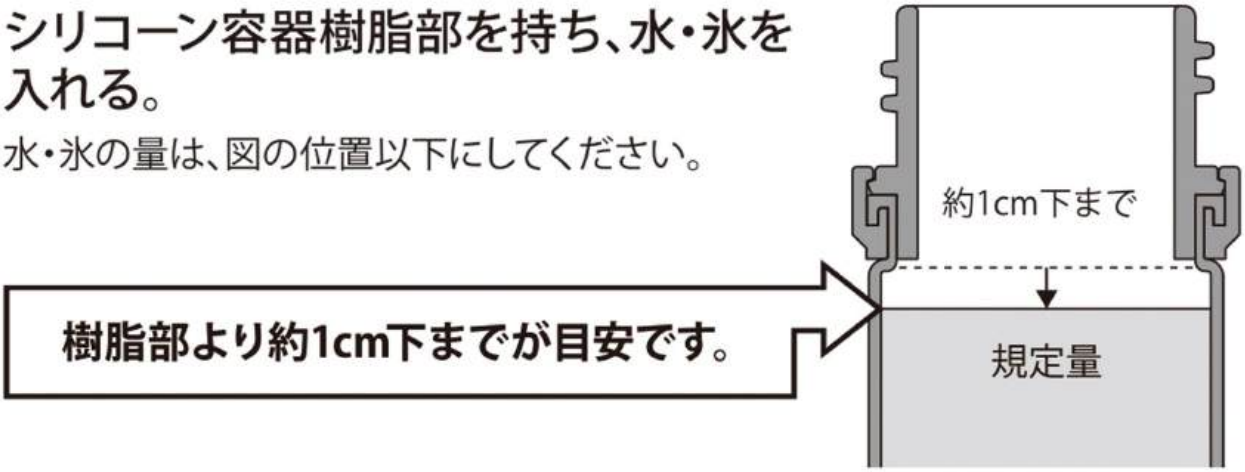
シリコーン容器セット・キャップユニットを矢印の方向にまわして外してください。



［注意］
シリコーン容器セットを開閉する時は、樹脂部を持って開閉してください。
漏れ・破損の原因になります。

❷ シリコーン容器樹脂部を持ち、水・氷を入れる。

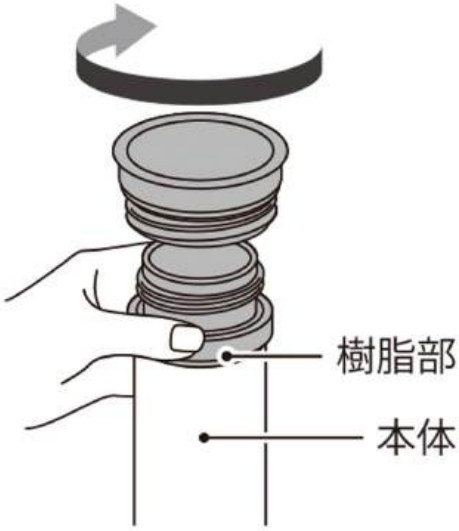
水・氷の量は、図の位置以下にしてください。



［注意］
・入れすぎるとキャップユニットを閉めた時に内容物があふれる原因になります。
　また、持ち運ぶ時に漏れの原因になります。
・水を入れすぎた状態で製氷すると、凍った水が膨張し、シリコーン容器の破損やキャップユニットが開かなくなる原因になります。

❸ キャップユニットを閉める。

シリコーン容器を立てた状態でシリコーン容器樹脂部を持ち、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。



冷凍庫で凍らせる場合

キャップユニットを上にしてシリコーン容器セットを立てた状態で凍らせてください。

[注意]・キャップユニットを確実に閉めてください。漏れの原因になります。
・各パッキンを確実に取り付けてください。漏れの原因になります。
・シリコーン容器セットを開閉する時は、樹脂部を持って開閉してください。漏れ・破損の原因になります。

❹ シリコーン容器セットを閉める。

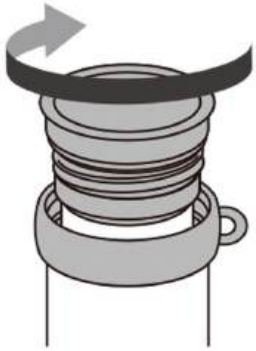
シリコーン容器セットを断熱容器に入れて、キャップユニットを矢印の方向にまわして取り付けてください。

❺ 氷のうを使う。

シリコーン容器セットを矢印の方向にまわして断熱容器から取り出し、冷やしたい部位にあててください。

❻ 冷やした後は

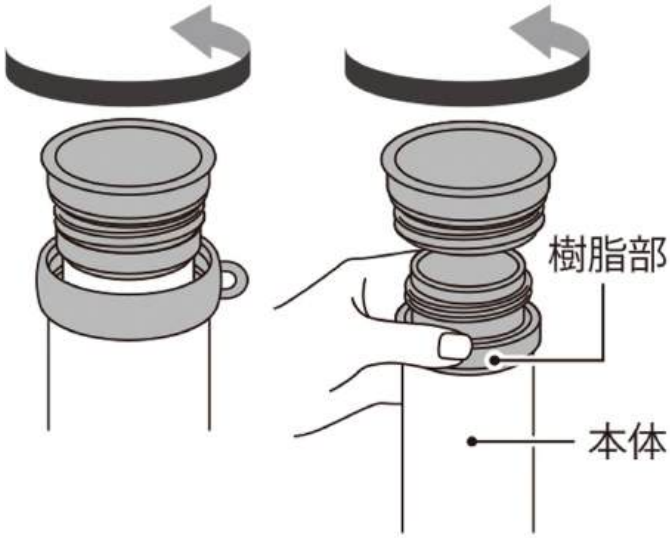
シリコーン容器セットを断熱容器に入れて、キャップユニットを矢印の方向にまわして取り付けてください。



湯たんぽとして使う場合

❶ シリコーン容器セット・キャップユニットを外す。

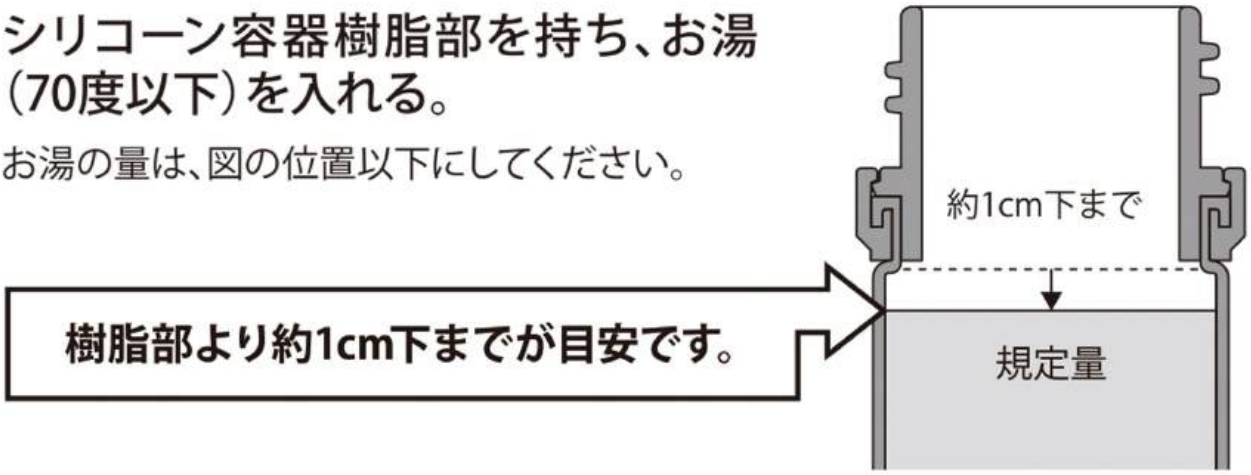
シリコーン容器セット・キャップユニットを矢印の方向にまわして外してください。



［注意］
シリコーン容器セットを開閉する時は、樹脂部を持って開閉してください。
漏れ・破損の原因になります。

❷ シリコーン容器樹脂部を持ち、お湯（70度以下）を入れる。

お湯の量は、図の位置以下にしてください。



［注意］
- 入れすぎるとキャップユニットを閉めた時に内容物があふれ、ヤケドの原因になります。又、持ち運ぶ時に漏れの原因になります。
- お湯を入れた状態でシリコーン容器本体を持たないでください。ヤケドの原因になります。

ご使用前にシリコーン容器・断熱容器・キャップユニットを十分に洗ってください。

❸ キャップユニット・シリコーン容器セットを閉める。

1.シリコーン容器を立てた状態でシリコーン容器樹脂部を持ち、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。

2.シリコーン容器セットを断熱容器に入れて、キャップユニットを矢印の方向にまわして取り付けてください。

［注意］
・キャップユニットを確実に閉めてください。ヤケド・漏れの原因になります。
・パッキンを確実に取り付けてください。ヤケド・漏れの原因になります。
・シリコーン容器セットを開閉する時は、樹脂部を持って開閉してください。ヤケド・漏れ・破損の原因になります。

❹ 湯たんぽを使う。

シリコーン容器セットを矢印の方向にまわして断熱容器から取り出し、必ずタオル等に巻いて温めたい部位にあててください。

❺ 温めた後は

シリコーン容器セットを断熱容器に入れて、キャップユニットを矢印の方向にまわして取り付けてください。

●低温ヤケドについて

低温ヤケドは、心地よく感じる程度（体温より少し温かい温度）のもので、皮膚の同じ部分が長い時間接触していると発生するヤケドです。接触した時の皮膚温度と、ヤケドに至るまでの時間はおおよそ次のとおりです。
44度：3時間～4時間　　46度：30分～1時間　　50度：2分～3分
（出典：山田幸生「製品と安全第72号」低温ヤケドについて、製品安全協会）

お手入れ方法

●お手入れは、食器用中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジまたはブラシでよく洗い、水気を拭き取り十分に乾燥させてください。
●汚れや臭いが気になる場合は、次に記載の方法を守り、漂白剤で30分を目安にお手入れしてください。
●長期間使用しない時は、汚れを十分に落とし、よく乾燥させてください。高温多湿の場所をさけて保管してください。

断熱容器

○丸洗いできます。

［注意］

●つけ置き洗いはしないでください。
隙間から水が侵入し、腐食や故障、保温・保冷不良の原因になります。

●塩素系漂白剤を使用しないでください。
腐食や故障、保温・保冷不良の原因になります。

内容器

※内容器は下記の方法でお手入れができます。

【斑点状の赤いサビが付着している場合】
水に含まれる鉄分等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、食酢を10%程度加えて約1時間放置後、よく洗ってください。

【ザラザラしたものが付着している場合】
水に含まれるカルシウム等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、クエン酸を10%程度加えて約3時間放置後、よく洗ってください。

【汚れや臭いが気になる場合】
酸素系漂白剤を内容器に入れ、約30分放置後、よく洗ってください。

清潔に使用して頂くために、ご使用後は、
その日のうちにお手入れをしてください。

キャップ本体

○丸洗いできます。

［注意］●つけ置き洗いはしないでください。
隙間から水が侵入し、腐食や故障の原因になります。
●塩素系・酸素系漂白剤を使用しないでください。
故障の原因になります。

シリコーン容器・パッキン

○丸洗いできます。
○つけ置き洗いができます。
○塩素系・酸素系漂白剤が使用できます。(30分を目安)

［注意］お手入れ後は、パッキンを確実に取り付けてください。
漏れの原因になります。

⚠ お手入れ上の注意

お手入れの前によくお読み
の上、必ずお守りください。

●食器洗浄機や食器乾燥機等を使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。
変形による保温・保冷不良の原因になります。又、塗装や保護シートのはがれ、変色、腐食の原因になります。

●シンナー類・クレンザー・金属タワシ・化学ぞうきん等は使用しないでください。
傷や塗装のはがれ、腐食の原因になります。

この商品は行き届いた品質管理のもとで生産されておりますが、 万一不良品やお気づきの点がございましたらご連絡ください。

KEYUCA www.keyuca.com
河淳株式会社
東京都中央区日本橋浜町3-15-1

Ver.01